

フラミンゴ B-22

【警告】

- 1) フィルター交換及びバケット内の粉塵掃除作業では、必ず電源を切ること。
[粉塵の吸込み防止]
- 2) 排気口及び冷却風取入口付近に物を置かないこと。
[過負荷防止のため。]
- 3) 全開放状態で運転させないこと。
[過電流防止のため。]
- 4) 設置場所温度が40℃以下となるよう設定すること。
[機器部品の破損防止のため。]
- 5) 使用目的以外の目的で使用しないこと。

【禁忌・禁止】

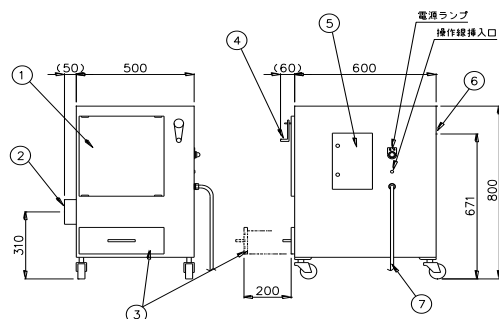
〈使用方法〉

- 1) 義歯などのチタン材料や金属系材料、有機溶剤（レジジン液、アルコールなど）を吸引しないこと。
[火災などを引き起こす可能性があるため。]
- 2) 液体を吸引しないこと。
[感電又はモータ過負荷による故障を防止するため。]
- 3) 機器の改造

【形状・構造及び原理等】

本品は、ブロフ、フィルター及び制御部から構成される。

〈形状・構造等〉



各部の名称

- | | |
|---------------|---------|
| ①・・・フィルター取出し蓋 | ⑤・・・制御部 |
| ②・・・吸入口 | ⑥・・・排気口 |
| ③・・・バケット | ⑦・・・電源線 |
| ④・・・塵落としハンドル | |

〈原理〉

歯科用吸引装置（フラミンゴ）の操作スイッチをONすると、制御部内の補助リレーが作動し、ブロフが作動することで吸引を行う。

〈動作保証条件〉

周囲温度：5～40℃

相対湿度：20～80%

雨水及び直射日光を避けた機械室などに設置し、機器が稼働しても上記の条件になるように吸換気などの設備を設置すること。

【使用目的又は効果】

歯科治療中に患者の口腔から発生する水、唾液、切削粉塵など口腔外に飛散する飛沫を吸引除去すること。

【使用方法等】

〈設置方法〉

本体は水平な床面に設置する。必要であれば、キャスターマット等を敷く。

〈組立方法〉

- 1) 歯科用吸引装置（フラミンゴ）からの吸引配管を本体の吸引口に繋げる。
- 2) 操作線を本体制御部内の端子に接続する。
- 3) 電源線を外部電源に接続する。

〈使用方法〉

- 1) 外部電源のスイッチをONにし、本体の電源ランプが点灯していることを確認する。
- 2) 歯科用吸引装置の操作スイッチをONにすると吸引が開始する。
- 3) 吸引した粉塵は、本体内のフィルターに捕集し、バケット内に溜まる。
- 4) 歯科用吸引装置の操作スイッチをOFFにすると吸引が停止する。
- 5) 外部電源のスイッチをOFFにし、制御盤の電源ランプが消灯していることを確認する。

本製品には取扱説明書がありますので、必ず確認してください。

〈使用方法に関連する使用上の注意〉

- 1) 液体類を吸引しないこと。
- 2) 定期的にフィルターを交換すること。
- 3) 4本以上の吸引アームを同時に使用しないこと。
- 4) 使用中、バケット等を開けないこと。

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- 1) フィルター交換又はバケット内の粉塵掃除時には、必ず防護具（メガネ・マスク）を着用すること。
- 2) 運転中及び停止後は、外装が熱くなっている為、注意すること。

〈不具合・有害事象〉

なし。

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

下記の条件にて保管すること。（但し、結露しないこと）

周囲温度：-10～+60℃

相対湿度：10～55%

〈耐用期間〉

5年間。（自己認証（当社データ）による。）

※正規の使用方法、保守点検、消耗品などの交換を行った場合に限り。

【保守・点検に係る事項】

〈使用者による保守点検事項〉

頻度	内容（概要）
始業前	装置の外観・構成品に異常がないこと
使用中	異音・異常振動がないこと
1日終了ごと	塵落としハンドルにて塵落しする
1ヶ月ごと	バケット内の粉塵掃除

詳細は取扱説明書を参照すること。

〈業者による保守点検事項〉

頻度	内容（概要）
2年ごと	フィルターの交換
5年ごと	ベルトの交換 吸引ブロワのベアリング交換

12ヶ月ごとの定期点検を弊社または弊社の指定する業者に依頼すること。

詳細は取扱説明書を参照すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

〔製造販売業者〕

株式会社アクロス

住所 〒480-1115

愛知県長久手市菖蒲池 1121 番地

電話番号 0651-62-8001

〔製造業者〕

株式会社アクロス

国名：日本